

第34期(令和5年度) 事業報告書

自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日

社会福祉法人鹿南福社会

石川県鹿島郡中能登町西馬場工部 56 番地

目 次

法人本部	1
基本理念	4
施設サービス課	5
地域密着型施設サービス課	7
在宅サービス課	9
各サービス実施行事	12
管理課	13
その他	13

令和5年度事業報告書

1. 法人本部

(1) 理事会

ア. 第1回理事会

日 時 令和5年6月8日 午前9時50分

場 所 鹿寿苑会議室

- 議 件
- ① 令和4年度事業報告書の承認について
 - ② 令和4年度計算関係書類及び財産目録の承認について
 - ③ 社会福祉充実残額について
 - ④ 諸規程の一部改正について
 - ⑤ 「福祉サービスに関する苦情解決の実施規程」に係る第三者委員の選任について
 - ⑥ 定時評議員会の開催について
 - ⑦ 評議員候補者の推薦について

イ. 第2回理事会

日 時 令和5年6月23日 午後2時00分

場 所 鹿寿苑会議室

- 議 件 ① 理事長の選出について

ウ. 第3回理事会

日 時 令和5年10月31日 午前10時00分

場 所 鹿寿苑会議室

- 議 件
- ① 令和5年度資金収支補正予算について
 - ② 減価償却積立金の取り崩しについて
 - ③ 連携記録システム導入事業に関する随意契約について
 - ④ 照明LED化事業に関する随意契約について

エ. 第4回理事会

日 時 令和5年12月20日 午前9時50分

場 所 鹿寿苑会議室

- 議 件
- ① 給与規程の一部改正について
 - ② 固定資産の処分について
 - ③ 令和5年度資金収支補正予算について
 - その他 中間報告（事業報告・会計報告）

オ. 第5回理事会

日 時 令和6年3月8日 午前9時50分

場 所 鹿寿苑会議室

- 議 件 ① 評議員会の開催について

カ. 第6回理事会

日 時 令和6年3月22日 午前9時50分
場 所 鹿寿苑会議室
議 件 ① 諸規程の一部改正について
② 減価償却積立金の積立てについて
③ 令和5年度資金収支補正予算について
④ 令和6年度事業計画について
⑤ 令和6年度収支予算について

(2) 評議員会

ア. 定時評議員会

日 時 令和5年6月23日 午前9時50分
場 所 鹿寿苑会議室
議 件 ① 令和4年度事業報告書について
② 令和4年度計算関係書類及び財産目録の承認について
③ 社会福祉充実残額について
④ 理事の選任について
⑤ 監事の選任について

イ. 評議員会

日 時 令和6年3月22日 午前9時00分
場 所 鹿寿苑会議室
議 件 ① 理事の選任について

(3) 監査

ア. 令和4年度決算内部監査

日 時 令和5年5月24日 午前10時00分
場 所 鹿寿苑会議室
監査結果 指摘、指示事項なし

イ. 令和5年度中間内部監査

日 時 令和5年12月1日 午前10時00分
場 所 鹿寿苑会議室
監査結果 指摘、指示事項なし

ウ. 令和5年度社会福祉法人等指導監査

・ 監査者：中能登町

日 時 令和5年10月17日 午後1時30分～
監査対象 第二鹿寿苑：運営指導 実地

監査結果

(指摘事項)

報告を要する事項はなし

・ 監査者：石川県

日 時 令和5年11月9日 午前10時00分～

監査対象 法人・第二鹿寿苑：指導監査 実地

特別養護老人ホーム・短期入所：運営指導 実地

監査結果

(指摘事項)

法人本部

- ① 給与規程の通勤手当、時間外手当に関して、明記を明確にするなど見直しをすること。

(改善内容)

- ① 給与規程の通勤手当、時間外手当の記載内容を見直しし、明確にするなど改定を実施

(4) 登 記

資産の総額 1,140,351,799 円

令和5年3月31日変更 令和5年6月29日登記

(5) 令和5年度減価償却積立金取崩事業

鹿寿苑ナースコール等更新事業	40,708,800 円
鹿寿苑照明LED化事業	4,844,000 円
鹿寿苑連携記録システム導入事業	6,726,000 円

基本理念

鹿寿苑は、まごころのこもったサービスと安心して暮らせる施設を目指します。

「気づきと行動」「責任」「地域交流」

目指す目標

1 「気づきと行動」
一人ひとりの価値観を尊重したサービスの提供

ICT (Information and Communication Technology) 「情報伝達技術」
IoT (Internet of Things) 「モノのインターネット」

2 「責任」
社会的責任と資質の向上

3 「地域交流」
地域から親しまれる施設

具体的取組 (令和5年度 重点方針)

1. 利用者一人ひとりの理解を深め、ニーズに応じたサービスの提供

- (1) 多職種協働の包括的支援 (チームケアの充実)
 - ①利用者主体の生活の提供を目指した業務改善『私らしく安心して暮らせる住まいづくり』
 - ②「科学的介護情報システム (L I F E)」を活用した質の高いチームケアの実践
 - ③利用者の意向に沿ったケアプランの作成
 - ④ユニットケアの特徴を活かし、利用者個々を深く理解し共感する (第二鹿寿苑)

2. 利用者の満足度の向上

- (1) 「苦情・要望」の積極的受入。共有と透明性、説明責任、「受付事例」の活用
- (2) 利用者満足度調査の実施とその対応

3. 安全で安心して暮らせる環境の整備と感染予防をはじめとしたリスク管理の徹底

- (1) 感染予防・食中毒防止 (『持ち込まない・持ち出さない・拡げない』) の徹底
- (2) K Y T (危険予知トレーニング)、S H E L モデルを活用した気づきの向上
- (3) 「ひやりはっと」の分析と対応策の検討
- (4) 防災意識の向上と訓練の実施 (火災、地震、水害想定)
- (5) B C P (災害、感染症等発生時の事業継続計画) の策定
- (6) 中長期計画に基づいた ICT、IoT の導入とリニューアルにむけた具体的な目標設定
- (7) 防犯対策の取り組み

1. 人材育成「鹿寿苑職員としての責任と誇りを持ち、やりがいのある職場を目指す」

- (1) 階層別 (新人・中堅・リーダー等) 研修の実施
- (2) 中長期計画に基づいた職員育成プログラムの実施と資格取得の推進
- (3) 自らテーマを決め、介護技術、相談援助技術の向上に取り組む
- (4) 利用者満足につながる良い接遇を目指す
- (5) 高齢者虐待の芽・不適切ケアゼロ。身体拘束、スピーチロックゼロを目指す
- (6) 心身ともに健康で働ける職場環境

- ①メンタルヘルスケアの実施
- ②様々な年代がやりがいをもって働ける環境づくり
- ③介護機器 (リフト、トランスファーボード) の活用によるノーリフトケア (抱えない・持ち上げない) の実施による腰痛予防の推進

2. 信頼される施設経営

- (1) 健全経営、効率的な施設運営 (確実なる稼働率の向上、経費削減)
 - ①確実なる稼働率の向上
 - ②光熱水費・消耗品等の経費削減の推進 (デマンド監視装置の活用・在庫管理の徹底)
 - ③中長期計画に基づいた経営状況の各職員への周知

1. 新しい生活様式に基づいた地域との関わり・地域貢献

- (1) 地域ボランティアとの関係づくりの継続。福祉を目指す実習生の受け入れ
- (2) 職員ボランティアの実施。認知症や介護を理解してもらうための地域貢献活動
- (3) 広報誌・鹿寿苑ホームページを活用した情報発信

I. 施設サービス課

1. 特 養（稼働率目標：97.7% 令和5年度実績 95.5%）

『私らしく安心して暮らせる住まいづくり』

～穏やかに最期を迎えるまで～

（1）生活相談

- ① 入居者、家族のニーズが充足できるような PDCA の確立
- ② 家族、医療機関及び他関係機関との「信頼関係」の充実
- ③ 稼働率を維持するための早急な新規入居への取り組み

（2）介 護

- ① フルサービスの徹底による利用者主体のケアの実施
- ② 職員スキルのステップアップとユニット力の向上
- ③ 利用者にとっての『私らしい生活』を考え、穏やかな生活への支援の実施

（3）健康管理

- ① 健康管理と異常の早期発見と早期対応
- ② 集団感染予防及び二次感染予防
- ③ 本人や家族が希望する看取りの充実と実現
- ④ 専門知識を提供し、多職種の共通理解へ繋げる

2. 短期入所生活介護（稼働率目標：4.1人／日 令和5年度実績：4.0人／日）

『利用者の希望に添ったサービスの提供の実施』

- ① 短期入所生活介護サービスの充実

7/21（金）・22（土）の2日間、感染対策のため受け入れ中止

3. 入居者状況（令和6年3月31日現在）

① 介護度別入居者状況

（単位：人）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女	合計
人数	2	3	20	32	30	14	73	87
%	2.3	3.4	23.0	36.8	34.5	平均要介護度		4.0

② 年齢別状況

（単位：人）

	65～70歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳～	合計
男	0	3	4	7	0	14
女	1	3	27	37	5	73
合計	1	6	31	44	5	87

* 平均年齢 89.8歳（男：87.5歳 女：90.3歳）最高齢者 男：98歳 女：105歳

③ 入退居の状況

退居者数	23人 (内訳) 死亡:12人(施設9人 病院3人) 長期入院:11人 在宅復帰:0人
入居者数	20人 (内訳) 在宅:14人 病院:2人 グループホーム:0人 老人保健施設:4人 有料老人:0人

④ 入居状況

	月末在籍者数 (人)	利用延人数 (人)	稼働率 (%)
4月	88	2,575	95.4
5月	90	2,646	94.8
6月	90	2,654	98.3
7月	89	2,759	98.9
8月	90	2,765	99.1
9月	90	2,655	98.3
10月	88	2,646	94.8
11月	89	2,544	94.2
12月	88	2,595	93.0
1月	89	2,614	93.7
2月	88	2,398	91.9
3月	87	2,622	94.0
合計	—	31,473	95.5

* 令和4年度稼働率 96.9%

⑤ 短期入所生活介護利用状況

(単位:人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	1日平均
4月	0	0	0	30	12	68	0	110	3.7
5月	0	0	8	49	16	47	0	120	3.9
6月	0	0	0	42	13	40	0	95	3.2
7月	0	0	0	38	14	35	0	87	2.8
8月	0	0	0	53	26	17	7	103	3.3
9月	0	9	32	14	21	7	5	88	2.9
10月	0	3	43	19	35	6	0	106	3.4
11月	3	0	38	19	49	2	0	111	3.7
12月	0	0	19	15	39	6	8	87	2.8
1月	0	6	27	33	80	4	31	181	5.8
2月	0	22	24	72	53	26	23	220	7.6
3月	0	2	14	22	35	65	27	165	5.3
合計	3	42	205	406	393	323	101	1,473	4.0
割合	0.2%	2.9%	13.9%	27.5%	26.7%	21.9%	6.9%	100.0%	

* 令和4年度1日平均 4.1人

4. 栄養管理

- ① 給食管理: 安心安全な食事の提供
季節感ある美味しい食事の提供
- ② 栄養管理: 多職種連携による食事提供及び食事箋発行
栄養ケアマネジメントの充実(特養・第二)
- ③ 人事管理: 職員の能力に合わせた指導、作業の見直し及び改善

II. 地域密着型施設サービス課

1. 第二鹿寿苑（稼働率目標：97.0% 令和5年度実績：97.3%）

・ 楽しいいきいき、こころのびのび、いつもあなたと共に

楽しいいきいき：今までの暮らしが続けられるようにします。

こころのびのび：地域と心をつなぎ、共に育てていきます。

いつもあなたと共に：家庭的な雰囲気と共に過ごす時間を大切にします。

① ユニットケアによる充実したサービス提供

② 暮らしの継続の追求

③ 「地域の中の第二鹿寿苑」をめざす。コロナ禍における関わり方の検討

④ 入居者・ご家族・職員の安心の関係作り

⑤ いきいきと働ける職場作り

⑥ 介護度別入居者状況（令和6年3月31日現在）

（単位：人）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女	合計
人数	0	1	10	9	9	4	25	29
%	0	3.5	34.5	31.0	31.0	平均要介護度 3.9		

⑦ 年齢別状況

（単位：人）

	65～70歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳～	合計
男	0	1	1	2	0	4
女	0	1	5	14	5	25
合計	0	2	6	16	5	29

* 平均年齢 91.6歳（男：86.0歳 女：92.7歳）最高齢者 男：92歳 女：102歳

⑧ 入退居の状況

退居者数	8人（内訳）死亡：7人（施設5人 病院2人）在宅復帰：1人
入居者数	8人（内訳）在宅：5人 グループホーム：2人 病院：1人

⑨ 入居状況

	月末在籍者数 （人）	利用延人数（人）	稼働率 （%）
4月	29	814	93.6
5月	29	852	94.8
6月	29	831	95.5
7月	29	871	96.9
8月	29	843	93.8
9月	29	843	96.9
10月	29	899	100.0
11月	29	865	99.4
12月	29	899	100.0
1月	29	894	99.4
2月	29	829	98.6
3月	29	887	98.7
合計	—	10,327	97.3

* 令和4年度稼働率 96.5%

2. グループホーム（稼働率目標：98.0% 令和5年度実績98.0%）

『生活の中に楽しみを見つけ、

その人らしく安心した生活が送れるように寄り添う住まいづくり』

- ① 入居者・家族の想いが反映されたケアプランの作成とサービスの提供
- ② 「食」を楽しむ生活（誕生食や行事食の充実）
- ③ 家族との信頼関係を深め、要望が言いやすい関係作り
- ④ 他部署との交流
- ⑤ 職員の資質の向上
- ⑥ 地域との交流
- ⑦ 介護度別入居者状況（令和6年3月31日現在）（単位：人）

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
人数	0	2	2	3	2	0	1	8

平均要介護度 2.6

- ⑧ 年齢別状況（単位：人）

69歳以下	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳～	計
0	0	5	4	0	9

* 平均年齢 88.7歳 最高年齢 男：84歳 女：95歳

- ⑨ 入退居の状況

退居者数	3人（内訳）特養入居：1名 病院：2名
入居者数	3人（内訳）在宅：3名

- ⑩ 入居状況

	月末在籍者数 （人）	利用延人数 （人）	稼働率（%）
4月	9	270	100.0
5月	9	279	100.0
6月	9	270	100.0
7月	9	279	100.0
8月	9	262	93.9
9月	9	243	90.0
10月	9	259	92.8
11月	8	270	100.0
12月	9	276	98.9
1月	9	279	100.0
2月	9	261	100.0
3月	9	279	100.0
合計	—	3,227	98.0

令和4年度稼働率：96.8%

Ⅲ. 在宅サービス課

1. デイサービス（稼働率目標：21.0人/日 令和5年度実績：19.8人/日）

- ・利用者の自立支援を目指したサービスの提供
- ・利用者が「来てよかった、ありがとね」と言われるようなデイサービスを目指す

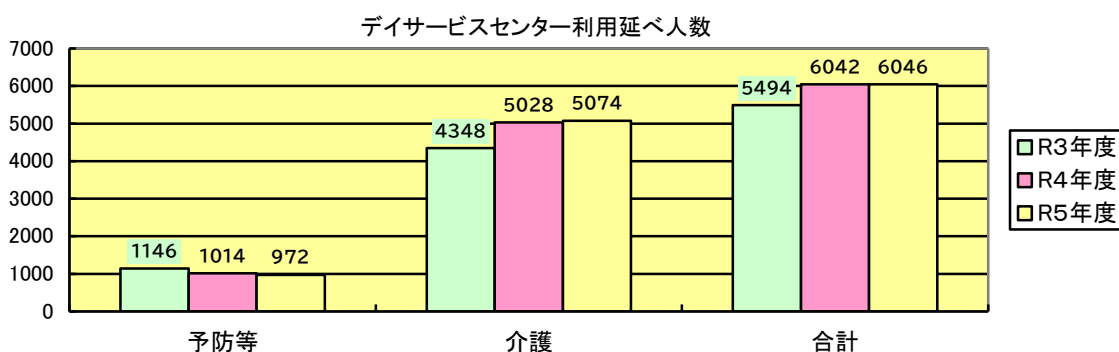
- ① 利用者のニーズに応じたサービスの提供
（通所介護計画の作成・機能訓練・認知症ケア・口腔体操、口腔ケアの実施）
- ② 利用者・家族在宅生活支援事業
（健康講座（4回）・栄養講座（2回）の開催、「ほほえみ便り」の発行4回/年
昼食の献立の配布）
- ③ 地域交流・苑外活動の実施と情報発信
- ④ 職員の資質の向上（係内勉強会の実施・施設内外の研修会への参加）
- ⑤ BCPに沿った体制の整備

⑥ 要介護度別利用者実人数（令和6年3月31日現在）（単位：人）

	事業対象者	要支援1・2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	0	16	22	20	9	5	4	76
%	0	22.1	28.9	26.3	11.8	6.6	5.3	100.0

⑦ 利用者延べ人数（単位：人）

年度	予防等延べ人数	介護延べ人数	合計延べ人数	1日平均
令和5年度	972	5,074	6,046	19.8
令和4年度	1,014	5,028	6,042	19.6
令和3年度	1,146	4,348	5,494	17.8



* 能登半島地震のため、1月4日・5日 営業休止

* 能登半島地震のため、町からの要請によりデイサービスセンター鹿寿苑を福祉避難所として提供・開設 開設期間：R6.1.1～R6.1.23

2. 訪問入浴介護（稼働率目標：4人／日 2日／週 令和5年度実績：3.4人／日）

- ・利用者、家族との絆を大切にし、状態に応じた安心、安全で喜ばれるサービスの提供

① ケアマネジャーや家族、関係機関との連携を図り、サービスアップを図る

② 利用者や家族と信頼関係を図る

③ コスト意識を持って安定した事業の継続

④ 職員のスキルアップと業務改善による効率化、書類作成の明確化

⑤ 感染症対策の継続

（ア）利用者状況

年度	実人数	延べ人数	1日平均	稼働日数
令和5年度	5人	336人	3.4人	99日
令和4年度	10人	337人	3.3人	102日
令和3年度	8人	441人	4.2人	105日

*実人数：令和6年3月31日現在



（イ）中能登町地域支援事業「訪問入浴サービス」（身体障害者対象）

実人数 1人 延べ人数 40人

*職員コロナ感染のため、11月30日・12月1日 営業休止

*能登半島地震のため、1月4日・5日・18日 営業休止

3. 配食サービス（稼働率目標：6.5食／日 令和5年度実績：6.9食／日）

- ・中能登町「食」の自立支援事業に基づき、栄養バランスのとれた食事の提供と安否確認の実施

① 衛生管理を徹底し、利用者に喜んでもらえる食事の提供により栄養改善を図る

② 安否確認と異常時の早期対応（関係機関との連携）

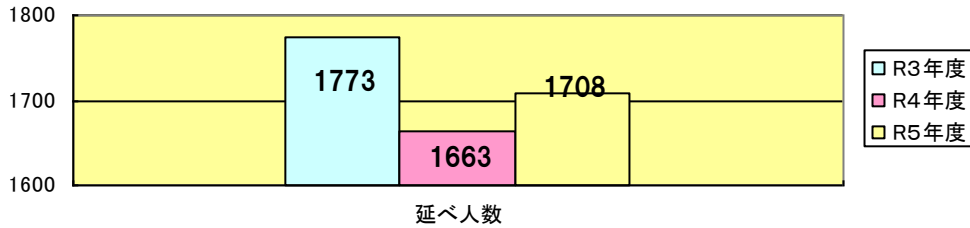
③ お弁当便りの発行（1回／月）

利用者状況

*実人数：令和6年3月31日現在

年度	実人数	延べ食数	1日平均
令和5年度	12人	1,708食	6.9食
令和4年度	10人	1,663食	6.5食
令和3年度	9人	1,773食	6.9食

配食サービス利用延べ人数



* 能登半島地震のため、1月4日・5日・8日・9日・10日・11日・12日
(7日間) 営業休止

4. 居宅介護支援（ケアプラン作成目標：137件/月 令和5年度実績：148件/月）

- ・ 利用者、家族が自宅・地域において生き生きとした生活を送ることができるように、利用者の意思、その人らしさを尊重した居宅サービス計画を作成する
- ・ 誠意ある対応で利用者及び他事業所スタッフから信頼される事業所を目指す

- ① 質の高いケアマネジメントの実施
- ② 住み慣れた地域での生活が継続できるように、地域との連携を強化し、ネットワークの一員として活動する
- ③ ケアプラン目標件数の達成（さまざまな困難事例を受け入れる）
- ④ BCPの策定
- ⑤ 居宅介護支援事業所計画作成件数（年間延作成件数）

	要支援1・2	要介護1・2	要介護3・4・5	計
件数	309	933	536	1,778
割合 (%)	17.4	52.5	30.1	100.0

月平均 148.2件（令和4年度月平均 146.9件）

IV. 各サービス実施行事

	特 養	第二鹿寿苑	グループホーム	デイサービス
4月	家族会総会 桜花見・創作活動	家族会総会 桜花見ドライブ	家族会総会 桜花見ドライブ	お花見
5月	つつじドライブ	体操レクレーション		健康講座「栄養ドリンクについて」
6月	レクレーション大会	ドライブ		栄養講座「脱水と経口補水液の作り方」 ミニ運動会 菖蒲湯
7月	七夕・シャボン玉 おやつ作り	七夕	七夕	健康講座「熱中症の症状や予防と対処方法」
8月	花火上映会 夏祭り	夏祭り すいか割り		夏祭り
9月	敬老会	敬老会 花火 ドライブ	敬老会	敬老会
10月	秋祭り	紅葉ドライブ	ハロウィンパーティー	お茶会
11月	紅葉ドライブ 創作活動	フラワーアレンジメント ミニ運動会	町芸能発表見学	健康講座「冬の感染症について」
12月	家族会懇談会 忘年会	クリスマス会 忘年会	クリスマス会	忘年会 クリスマス会 ゆず湯 クリスマスケーキ作り
1月	新年会	書初め	新年会	
2月	節分 創作活動	節分	節分	健康講座「冬の生活について（低温やけど・ヒートショック・冷えの対策）」
3月	感謝のつどい ピザ作り	ひな祭り	ひな祭り	お茶会

[共通] 誕生会 [特養] 生け花クラブ（2回／月） [第二]クッキング（適宜）

[第二、グループホーム] 運営推進会議（1回／2ヶ月）笑顔の友の会（3回／年）

V. 管 理 課

1. 庶 務

- ・ 正確で迅速な事務運営を行い、法人及び各事業所の健全な経営をサポートする。

① 経常経費の節減

- ア. 現状報告の継続（課長会議、合同会議 1回/月 報告）
- イ. 共通消耗品の在庫管理及び物品保管の整理整頓
- ウ. 経費節減案の提案
- エ. 水道光熱費の節約

② 経営基盤強化のサポート

- ア. 月次報告（月次報告及び予算執行状況報告等）
- イ. 全職員対象の会計研修の実施（鹿寿苑経営状況報告 資料配布）

③ 管理課業務の見直し

- ア. 現金管理の見直し 銀行の法人向けインターネットバンキングサービスを利用し現金の入出金が減少した

④ 職員福利厚生

- ア. 石川県高齢者施設等従事者の検査（新型コロナウイルス）
2回/週 104回実施

VI. そ の 他

1. 地域との交流

① ボランティア

- ア. ボランティアの受入れ状況

シーツ交換、車椅子清掃、窓拭き清掃

団 体 名	延べ人数
鹿西ひな菊の会	134人
梅の里グループ	11人
あすなる会	8人
鹿西地区民生委員	12人
個人	13人

- イ. 職員苑外ボランティア

フードドライブへの提供（中能登町社会協議会主催）

中能登町職員ボランティア協力

（道の駅、アルプラザ前の鹿島バイパス沿い花壇の花植え）

- ウ. 地域貢献活動

介護職員初任者研修への講師派遣 5人

認知症サポーター養成講座への講師参加（キャラバンメイト）4人

地域つながりサロン ふくし出前講座への講師派遣 4人

- エ. 地域交流

こすもす保育園とのふれあい活動

園児の踊りのDVDを制作、提供していただきレクリエーション活動に活用
鹿寿苑入居者から園児へクリスマスプレゼントの配布と職員との交流

② 広報誌等の発行

- ・『鹿寿苑だより』 (1回/年)
- ・『家族会通信』 特養・第二・グループホーム
(特養5回/年 第二・グループホーム1回/月)
- ・『ほほえみだより』 デイサービス (4回/年)
- ・『お弁当だより』 配食サービス (1回/月)
- ・鹿寿苑ホームページ (平均アクセス件数 23,627件/月)
(令和4年度31,182件/月)

2. 災害防止・安全対策

① 定例会・点検・訓練等

対策・訓練内容		実施回数
防火管理委員会（防災委員会）定例会		11回
防災設備自主点検		12回
防災設備保守点検		2回
防災訓練	消防設備（スプリンクラー・非常通報装置・消火設備）取扱説明と実践 全体	1回
	通報訓練 全体	2回
	消火訓練（消火器・消火栓） 全体	1回
	総合訓練（日中水害想定）（特別養護老人ホーム・ショートステイ・グループホーム・第二鹿寿苑）	1回
	総合訓練（日中火災想定）（デイサービス・特別養護老人ホーム・グループホーム）	1回
	総合訓練（夜間火災想定）（第二鹿寿苑）	1回
	総合訓練（夜間火災想定）（特別養護老人ホーム・グループホーム・デイサービス）	1回
シェイクアウトいしかわ訓練参加 全体 7月11日 11:00		1回

③ 立入検査 危険物施設 不備事項なし

④ 消防検査 実施なし

⑤ 災害（被害）

日時	災害種類	場所	被害状況
令和6年1月1日	地震	全体	被害額（令和5年度実施分） （特養・短期入所） 居室復旧工事 176,000円 給水管排水管修繕 814,000円 （グループホーム） 排水管修繕 187,000円 （第二鹿寿苑）

		給水管修理 291,500 円 合計 1,468,500 円
	デイサービス	1/1~1/23 福祉避難所開設 1/4、5 デイサービス休業 1/7~ デイサービス利用者受入再開
	訪問入浴	1/4、5、18 訪問入浴休業 1/10~ 訪問入浴再開
	配食	1/4、5、8、9、10、11、12 配食休業 1/15~ 配食サービス再開

⑥ 自然災害発生時における業務継続計画の策定（令和6年3月11日）

3. 感染症対策

- ・ 基本的な感染予防の継続
- ・ コロナウィルス、インフルエンザともに集団感染は発生していない
- ・ 感染症発生時の業務継続計画策定（令和6年3月1日）

4. 接遇教育

- ・ 利用者満足につながる良い接遇を目指す
 - 苑内研修の開催
 - 自己評価の実施
 - 挨拶の唱和の見直し 2回／年により意識づけの向上

5. 研 修

* 外部講師による研修

	テ ー マ	参加人数
苑内研修	法令遵守・虐待防止・個人情報の保護 等	28（全職員資料配布）
	スプリンクラー設備、非常食、非常用設備の取り扱い	23（全職員配布）
	施設における新型コロナ感染対策に関する講習会	5（全職員視聴）
	身体拘束と高齢者虐待防止、スピーチロック（2回）	84
	* 福祉用具活用研修	13
	会計研修	（全職員使用配布）
	各係勉強会 [1回／月]	
派遣研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャリアパス対応生涯研修（初任・中堅職員・リーダー） ・ 介護職員等による喀痰吸引等のための研修・指導者養成講習 ・ 介護福祉士養成実習施設実習指導者特別研修 ・ リスクマネジメント実践研修 ・ ハラスメント研修 ・ ユニットリーダー研修 ・ 認知症対応型サービス事業管理者研修 ・ 介護ロボット等導入シリーズ研修 ・ 自衛消防隊防火の集い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ メンタルヘルス研修 ・ 対人援助技術 ・ 認知症の方への介護技術 ・ 認知症介護実践研修 ・ IT ツールを活用した業務改善

	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険サービス事業者等集団指導 ・介護支援専門員更新研修 ・管内指定給食施設等調理業務担当者研修 ・老人施設栄養士・調理員研修 ・雇用管理責任者研修 ・人事労務トラブル対応講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設等業務継続計画策定研修 ・主任介護支援専門員更新研修 ・栄養士・調理師研修
--	---	---

5. 資格取得者 (単位：人)

資格・免許名	有資格者令和5年度	有資格者数令和4年度
社会福祉士	5	5
介護福祉士	74	72
介護支援専門員	23	23
看護師（正・准）	12	12
管理栄養士	2	2
合計	延べ116人	延べ114人

* 資格者数は産休・育休含む（R6.3.31現在）

6. 実習生等の受入れ (単位：人)

実習養成校等	延人数	実人数
田鶴浜高校（介護実習）	121	5
国際医療福祉専門学校（介護実習）	28	1
金城大学（介護実習）	9	1
合計	158	7

7. 各種会議

会議名	回数
職員会議	1回／年
合同会議・課長会議	1回／月
入居検討委員会	3回／年
入居者サービス担当者会議	2回／週
各係会議	1回／月

8. 要望や提言の積極的受け入れ

1. 月別苦情・要望受付件数

() 内は令和4年度件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	5
(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(5)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(9)

2. おほめ件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
(0)	(1)	(0)	(2)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(2)	(0)	(7)

3. 相談者別受付件数

	令和5年度 受付件数	令和4年度 受付総数
利用者		1
家族	5	7
他の事業所		1
その他		
計	5	9

4. 連絡方法別受付状況

	令和5年度 受付件数	令和4年度 受付総数
来所（利用時・面会）	2	5
電話	3	3
御意見箱等		1
計	5	9

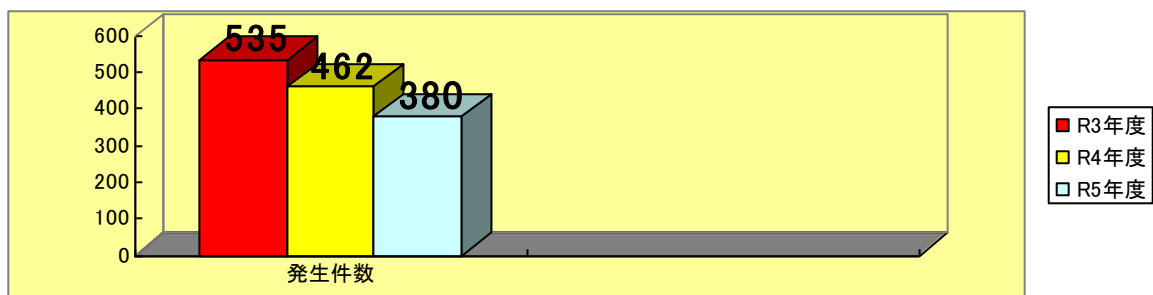
5. 苦情・要望内容別状況

() 内は令和4年度受付総数

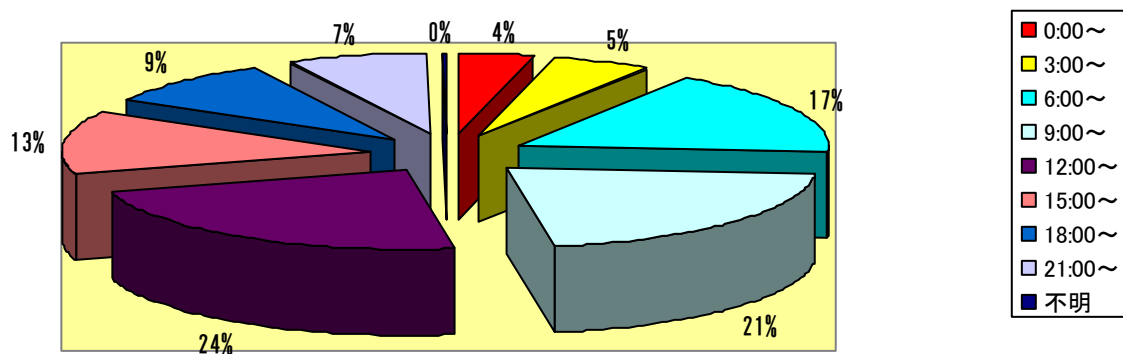
	ケアに関わる 事項	接遇に関わる 事項	その他	計
特養	(1)		1	1 (1)
短期入所				
グループホーム	1			1
第二		(1)	(3)	(4)
通所介護	(1)	(1)	(2)	(4)
訪問入浴	1			1
配食				
居宅介護			2	2
その他				
計	2 (2)	(2)	3 (5)	5 (9)

9. 「事故・ひやり、はっと」

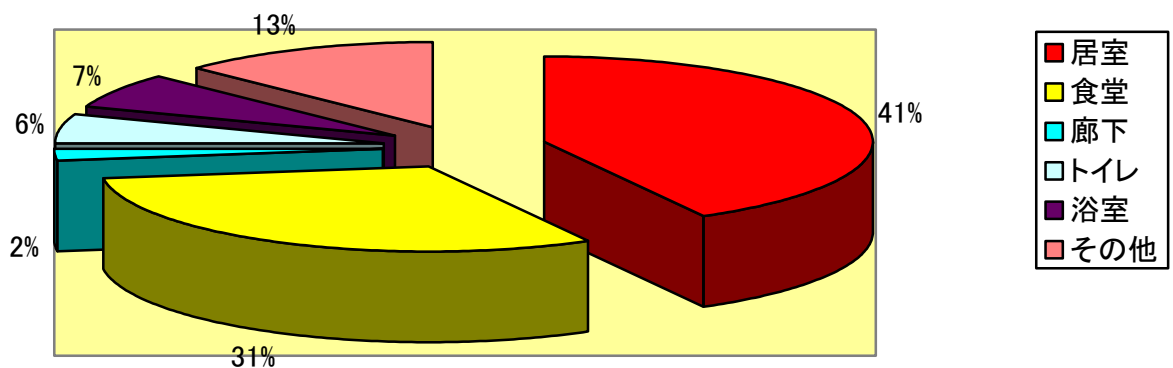
① 事故・ひやり、はっと発生件数



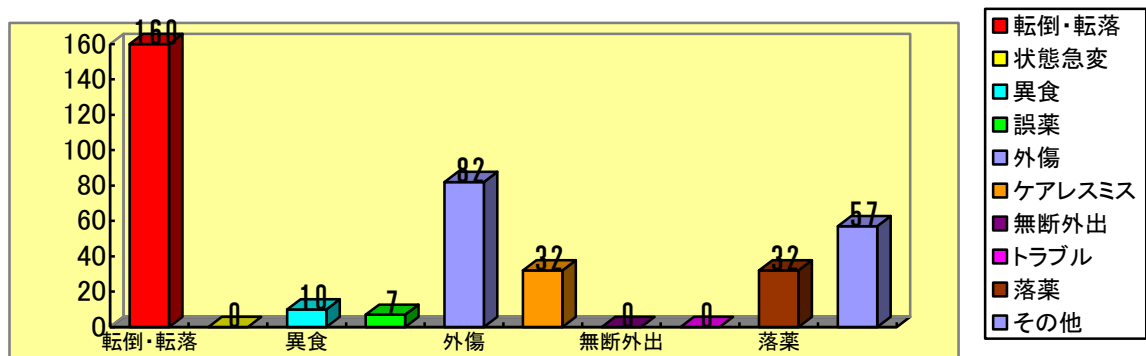
② 発生時間帯



③ 発生場所



④ 種類



10. 令和6年能登半島地震に関する対応

R6.1.1 発災

特養、グループホーム、第二鹿寿苑 入居者 一時運動公園へ避難
怪我人、体調不良者のいないことを確認。

余震が続いているため、夜間は食堂などで、過ごしていただく。

R6.1.2 朝～

対策会議を毎日実施し、利用者の体調等の把握、職員の被災状況の把握
上下水道を主とした設備面への対策等を協議する

R6.1.15～

すべてのサービスを再開

◎施設設備等

R6.1.1 発災

特養 105号室、311号室天井より漏水→空調配管止水
受水槽減水により断水

R6.1.2 冷温水発生機仮運転 暖房復旧

中能登町より 飲料水 500ml×24本×10箱
生活用水 2ℓ×6本×100箱

R6.1.3 中能登町より 給水車3t×5台 受水槽へ給水

受水槽から建物側配管に漏水箇所あり貯水できず断水

R6.1.6 中能登町より 特養正面玄関前に飲料用給水槽設置

R6.1.8 灯油6kℓ納入

R6.1.9 鹿寿苑、第二鹿寿苑 上下水道調査

鹿寿苑 3、4丁目外部水道管破損
3丁目トイレ～4丁目下水管破損

グループホーム 下水管破損

第二鹿寿苑 うぐいす、ゆり水道管破損
公共樹浮上

R6.1.11 第二鹿寿苑 特殊浴槽点検 異常なし（通水すれば使用可）

R6.1.12 特養 地下タンク点検 異常なし 七尾鹿島消防本部予防課に報告

特養 ボイラー点検 異常なし

特養 特殊浴槽、中間浴槽点検 異常なし

デイ 特殊浴槽点検 異常なし

R6. 1. 19 給水槽撤去（中能登町）

R6. 1. 24 特養 105 号室、311 号室天井、ファンコイル修理完了 使用可能

R6. 1. 25 第二鹿寿苑 上下水道再調査

R6. 2. 6 特養 石燈籠撤去

R6. 2. 8 地震被害調査 浦建築研究所

R6. 2. 14 第二鹿寿苑 漏水箇所修繕完了 復旧

R6. 3. 15 グループホーム 下水管修理完了

R6. 3. 20 特養 3、4 丁目 下水管修理完了

◎支援物資提供

個人 11

法人・団体 17

◎福祉避難所

中能登町との『災害時における福祉避難所の設置及び運営に関する協定書』（R1. 5. 14 締結）に基づき開設

場所 デイサービスセンター鹿寿苑

開設期間 R6. 1. 1 18 : 00 ~ R6. 1. 23 10 : 00

避難者 26 名（うち介助者 17 名） 2 日間～20 日間程度利用

◎その他

R6. 1. 15 ~ R6. 1. 31 （月、水、金曜日 午後）

七尾市ケアマネジャーから依頼のあった七尾市の在宅サービス利用者へデイサービスの入浴設備を提供

R6. 3. 29

職員災害見舞金 被災された職員一人当たり 10,000 円 119 人 1,190,000 円支出